

人間性豊かに主体的に生きる児童の育成 —— 地域教材の再構築と授業への活用を通して ——

I 研究の内容

1 研究の具体的内容と方法

- (1) 児童の実態の把握（意識調査）
- (2) 理論研究（関係図書を用いての学習 地域教材に関わる講義を聞く。）
- (3) 臨地研修
- (4) 地域教材・人材の整備
 - ア 地域教材・人材の洗い出しと見直し
 - イ 各学年の教科領域との関連表・活用実践事例集を作成
- (5) 研究授業
 - ア 日々に役立つ授業を実践
 - イ 外部講師にきていただいた授業は全員で参観
- (6) 図書館教育の充実
- (7) ブロック研究（低学年ブロック 高学年ブロック）や 全体研究

2 研究実践

- (1) 実態調査の実施
 - ア アンケート調査実施 課題と手立ての確認
- (2) 理論研究 「伝統文化の継承と発展」「環境教育の基礎・基本」「甲州市の史跡」など用いて学習会
- (3) 臨地研修
 - 職員臨地学習
 - ・ 6 / 9 学校周辺の自然観察（講師 校長・教頭他職員）
 - ・ 6 / 30 水晶山へ（講師 校長・教頭他職員）
 - ・ 7 / 14 学校～水神池公園までの自然観察（講師 長田義己さん）
 - ・ 8 / 4 平沢地区 鈴倉鉦山へ（講師 校長・教頭他職員）
- (4) 地域教材・人材の整備
 - 各学年の地域教材の活用実践に基づき事例集を作成（以下は例）
 - ・ 5 / 10 5年生 総合学習 粃まき（講師 古屋まさ子先生）
 - ・ 5 / 14 1～4年生 春の校外学習 玉宮の自然・歴史
 - ・ 5～6月 1・2年生 生活科 地区探検 玉宮の自然・歴史
 - ・ 5 / 31 5年生 総合学習 米作りについて（講師 雨宮昭夫先生）

- ・ 6 / 3 5年生 総合学習 田植え (講師 古屋東一郎先生)
- ・ 6 / 10 6年生国語 短歌づくり (講師 雨宮昭夫先生)
- ・ 7 / 1 3・4年生理科 水神池公園の自然観察 (講師 長田義己さん)
- ・ 10 / 7 3年生 理科 水神池公園の自然 (講師 長田義己さん)
- ・ 10 / 15 5年生 総合学習 脱穀 (講師 宿沢斉先生)
- ・ 10 / 27 3年生 総合学習 玉宮の自然 (深澤秀興指導主事)
- ・ 11 / 25 4年生 社会科 玉宮の昔 昔の生活・伝統行事
(講師 雨宮昭夫先生)
- ・ 12 / 9 4年生 社会科 玉宮の昔 (講師 雨宮昭夫先生)

(5) 研究授業

- 10 / 27 3年生 総合学習 「玉宮の自然」 (深澤秀興指導主事)
- 12 / 8 6年生 理科「大地のつくりと変化」 (原喜雄指導主事)

II 成果と課題

1 成果

<児童の面>

- 子ども達にとってふるさととなる玉宮を見直すことができた。山梨県の教育の基本理念にある「ふるさとを愛し、・・・」という点に通じる成果があったと思う。
- 「玉宮のよさ」を前面に出して授業に取り組むことは、子どもたちにとって身近な教材であり、親しみがあり、よりよいことだと認識できた。

<教師の面>

- 地域素材の使い方について研究授業を提供して下さった先生方のご努力や、指導に来て下さった先生方の助言により学ぶことができた。学年の授業に活かせるよう努力したい。
- 地域教材や地域人材を活用した授業を通じて、児童が主体的に学習を深める意欲づくりになるような指導を心がけるようになった。
- 教師にとっても高い関心と深い感動があり、心に残る校内研究であった。

2 課題

- 地域関連教材の一覧表を、学年間の関連や6年間を見通した視点から見直したり、実践する中で改善することも必要ではないか。
- 専門の先生を招いての具体的な授業展開を構成できるとよいと思う。
- 今年度玉宮について学んだことをどう教材化していくか。

III 成果物

- 各学年 地域教材関連表
- 各学年 実践事例集
- 各学年 実践映像 (外部講師授業) 他 (研究主任 吉岡美奈子)